

和歌山縣報

第九百六十四號

明治四十三年四月六日

○縣令

○和歌山縣令第二十號

水力使用規則左ノ通相定ム

明治四十三年四月六日

水力使用規則

和歌山縣知事 川上 親晴

第一條

發電ノ原動力ヲ供スル爲河川ヲ使用セントスル者ハ左記各號ノ事項ヲ具備シタル書類正

副二通ニ保証金ヲ添ヘ關係地元町村役場及都市役所ヲ經由出願許可ヲ受クヘシ

一 電氣起業ノ概要

イ、起業者ノ氏名

ロ、目的

ハ、電氣供給區域又ハ鐵道若クハ軌道經過地並ニ其圖面(縮尺二十萬分ノ一)

ニ、發電力(ワット數)

二 水路工事

イ、河川名並ニ取入口及放水路ノ位置

ロ、使用水量(毎秒時ニ付立方尺、渇水時ノ水量ヲ超過シテ水ヲ使用モトスル場合其事由ヲ附記若シ灌溉用水其ノ他ノ水利ニ影響ヲ有スル場合ニハ參考トシテ之ニ要スル水量其ノ他ノ關係ヲ記載スルコトヲ要ス)

ハ、有効落差

ニ、馬力數(使用水量及有効落差ヨリ計算シタル理論馬力數)

ホ、水路工事説明

ヘ、水路豫測圖(縮尺二萬分ノ一以上トシ取入口、水路發電所、放水路ノ位置ヲ記載スルヲ要ス)

三、使用河川ノ水量測定

イ、流域ノ面積茲ニ圖面(縮尺約五萬分ノ一乃至二十萬分ノ一)

ロ、流域ニ於ケル植林狀態(裸地、耕地、林野ノ面積、歩合等)

ハ、雨量觀測表(附近觀測所ノ調査ニシテ成ル可ク五年以上ニ亘ルモノ)

ニ、水路工作物附近地ニ於ケル流水量ノ測定其方法及時期並ニ測定場所ノ横斷面圖(測定ハ前后地形全一ノ場所ヲ撰ミ異ナリタル數種ノ方法ニ依リ且渇水時ニ於テ數回之ヲ行フコトヲ要ス)

ホ、發電所及取入口附近ニ於ケル最高最低及平水位

ヘ、使用河川ノ勾配及河床(取入口ノ一流一千間ノ地点ヨリ放水路ノ下流一千間ノ地点ニ亘ル使用河川本流ノ勾配並ニ其河床ノ狀態ヲ記載シ水量測定擔當技術者ヲ附記スルコトヲ要ス)

ス)

四 工事費概算(第一號様式ニ依ル)

第二條 前條記載ノ事項ヲ變更セントスルトキハ更ニ出願許可ヲ受クヘシ

第三條 本規則ニ依リ許可ヲ得タル使用權、更ニ許可ヲ受クルニアラサレバ他人ニ讓渡スコトヲ得ス

第四條 公益上必要ト認ムルトキハ許可ヲ取消シ又ハ工事ノ改築變更ヲ命シ其ノ他必要ナル設備

ヲ爲サシメ若クハ原形ニ復セシムルコトアルヘシ

第五條 保証金ハ總工費額ノ百分ノ一ニ相當スル現金又ハ國債証券ヲ以テ差出スヘシ

前項ノ保証金ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ還付スルモノトス

一 許可シタルモノニ對シテハ開業ノ認可ヲ得タル時

二 却下ノ場合ニ於テハ却下ノ時

第六條 第一條乃至第三條ニ違反シ又ハ虚偽ノ方法ヲ以テ許可ヲ受ケタルトキハ許可ヲ取消シ五

十圓以内ノ罰金ニ處ス

附 則

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治四十年三月縣令第十七號ハ之ヲ廢止ス

第一號様式

工事費概算書

創立費
發電水路工事費

測量及工事監督費
整備費

目	數量	單價	金額	額摘	要
用地費					
取入口費					
開渠費 <small>餘水吐、土砂吐、其他水路附屬工事費</small>					
水槽費					
鐵管費					
放水路費					
雜工事費					
電氣工事費					

○告示

○和歌山縣告示第九十九號
種牡牛檢査法ニ依リ左ノ種牡牛ニ證明書ヲ下附シタリ

明治四十三年四月六日

和歌山縣知事 川上 親晴

證明書下附
年月日

種類 年齢 毛色 高サ

所有者(管理者)住所氏名

明治四十三年
三月二十一日

和 種 三歳 黒毛 四尺三寸五分

有田郡烏屋城村農會長
管理者 高 垣 友 七

全月二十五日

ブラウンスキツス 種 二歳 黒毛 四尺五分

西牟婁郡上芳養村
所有者 澁谷 幸太 郎

全 日

ブラウンスキツス 種 二歳 黒毛 四尺二寸

西牟婁郡上秋津村
所有者 玉井 絳 七

全 日

和 種 二歳 黒毛 四尺三寸

西牟婁郡上秋津村
所有者 橋 三 七

三月二十七日

ブラウンスキツス 種 二歳 黒毛 四尺五分

東牟婁郡三輪崎町大字佐野
所有者 垣下 由太 郎

全 日

ホルスタイン 種 四歳 黒白斑 四尺六寸

東牟婁郡新宮町
管理者 西 嘉 悦

三月三十一日

ブラウンスキツス 種 二歳 黒毛 四尺一寸

伊都郡橋本町大字小原田
所有者 山下 源次 郎

○和歌山縣告示第百號

縣下日高郡稻原村大字印南原ニ於テ客月二十八日和種牝牛一頭炭疽ニ罹リ同日斃死セリ

明治四十三年四月六日

和歌山縣知事 川上 親晴

○和歌山縣告示第百一號

度量衡法施行細則第四十八條ニ依リ東牟婁郡各町村ニ於ケル度量衡器第一種取締執行期日場所等左ノ通相定ム

明治四十三年四月六日

和歌山縣知事 川上親晴

檢査日時

檢査區域

檢査場所

明治四十三年
自四月二十日(午前九時)
至同月廿四日(午後二時)

新宮町

新宮町瑞泉寺

同 廿五日 同

高田村

高田村役場

同 廿六日 同

三津ノ村、小口村

三津ノ村役場

同 廿八日 同

請川村

請川村役場

同 廿九日 同

本宮村、四村

本宮村役場

同 三十日 同

三里村

三里村役場

五月一日 同

敷屋村

敷屋村役場

同 二日 同

九重村、王置口村

九重、王置口組合村役場

同 四日 同

北山村

北山村役場

同 六日 同

三輪崎町

三輪崎町役場

同 七日 同

三輪崎町

三輪崎町役場

同 八日 同

宇久井村

宇久井村役場

○和歌山縣告示第百二號

痘病豫防事務執行ノ爲メ左記ノ通本縣蠶病豫防事務所出張所ヲ設置ス

同	九日	同	那智村	那智村役場
同	十日	同	勝浦町	勝浦町役場
同	十二日	同	色川村	色川村役場
同	十日	同	上太田村、下太田村	上太田村役場
同	十五日	同	太地村	太地村役場
同	十六日	同	下里村	下里村役場
同	十七日	同	田原村	田原村役場
同	十八日	同	古座町	古座町青年俱樂部
同	十九日	同	高池町	高池町役場
同	廿一日	同	明神村	明神村役場
同	廿二日	同	小川村	小川村役場
同	廿四日	同	七川村	七川村役場
同	廿五日	同	三尾川村	三尾川村役場
同	廿七日	同	西向村	西向村役場
同	廿八日	同	大島村	大島村役場

明治四十三年四月六日

和歌山縣知事 川上親晴

記

位置

名

稱

管轄區域

期間

伊都郡役所

和歌山縣蠶病豫防事務所橋本出張所

伊都郡一圓

自四月十五日
至七月三十一日

西牟婁郡役所

和歌山縣蠶病豫防事務所田邊出張所

日高郡西牟婁郡
東牟婁郡一圓

全

○和歌山縣告示第百三號

京都府外四縣ヨリ牛疫豫防ノ爲左記府縣令發布ノ旨通知アリタリ

明治四十三年四月六日

和歌山縣知事 川上親晴

左記

○京都府令第二十號

明治四十三年三月京都府令第十六號山「山梨縣」ノ下へ「栃木縣」ノ三字ヲ追加ス

京都府知事 大森 鍾 一

○岡山縣令第二十號

牛疫豫防ノ爲メ明治二十九年(三月)法律第六十號獸疫豫防法第十二條ニ依リ左記ノ各府縣ヲ發シ又ハ通過シタル牛、羊其他病毒傳播ノ虞アル物品ノ輸入並陸路ノ通過ヲ停止ス但汽車積ノ儘通過スルモノハ此限ニアラス
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月十七日

岡山縣知事 谷口留五郎

東京府 神奈川縣 愛知縣 三重縣 埼玉縣

○石川縣令第二十一號

明治四十三年三月本縣令第十五號牛疫豫防令中埼玉縣ノ次ヘ左ノ縣ヲ追加シ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月三十日

石川縣知事 村上義雄

山梨縣 栃木縣

○奈良縣令第二十一號

本年奈良縣令第十號中山梨縣ノ次ヘ栃木縣ヲ加ヘ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月二十九日

奈良縣知事 青木良雄

○宮城縣令第十四號牛疫豫防ノ爲左記ノ地方ヲ發シ若クハ通過シタル牛、羊及其屍體、生皮、生肉、生骨、生乳其他病毒傳播ノ虞アル物品ノ輸入ヲ停止ス但シ汽車船舶積込ノ儘同地方通過シタルモノハ此限ニアラス

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年三月二十六日

宮城縣知事 寺田祐之

東京府、神奈川縣、埼玉縣、千葉縣、山梨縣、愛知縣、三重縣、栃木縣

○和歌山縣告示第四百號

農商務省月寒種畜牧場ニ於テ牧畜練習生募集ニ付志願者ハ左記事項ヲ心得出願スヘシ

明治四十三年四月六日

和歌山縣知事

川上親晴

- 一 月寒種畜牧場ニ於テ本年五月一日入場セシムヘキ牧畜練習生 募集人員十名
- 二 志願者ハ練習生規程第四條ニ據リ願書ニ履歷書及醫師ノ体格検査書ヲ添ヘ本年四月二十日迄ニ當該種畜牧場長ニ差出スベシ
- 三 該練習生規程ハ三十九年六月十四日官報第六千八百八十六號ニアリ
- 四 練習生ニ要スル自辨食費ハ一箇月約七圓五拾錢トス

○ 辭 令

○明治四十三年四月一日

和歌山縣統計吏員ヲ命ス

月俸拾貳圓ヲ給ス

吉田熊次郎

和歌山縣統計吏員ヲ命ス

月俸八圓ヲ給ス

島 幸之助

○明治四十三年三月三十一日

(各 通)

正八位勳六等

中村 三元

和歌山縣立新宮中學校武藝教師ヲ囑託ス

三 栖 敏

月手當參圓ヲ給ス

兼職ヲ免ス

和歌山縣立新宮中學校教諭兼和歌山縣立新宮中學校書記

窪 政次郎

和歌山縣立新宮中學校書記ニ任ス

月俸八圓ヲ給ス

宗田益一郎

和歌山縣立新宮中學校書記兼和歌山縣立新宮中學校助教諭心得

和歌山縣立新宮中學校舍監心得

和歌山縣立新宮中學校舍監心得兼務ヲ免ス

山本常次郎

和歌山縣立新宮中學校舍監ニ兼任ス

新宮中學校教諭

矢野石治

月手當參圓ヲ給ス

(各通)

和歌山縣警部

丹下克

和歌山縣警部

田中隆

和歌山縣警部

夏目信之亮

和歌山縣警部

若尾尙平

和歌山縣警部

玉井英一

給五級俸

依願免本官

警視廳へ出向ヲ命ス

給六級俸

和歌山縣警部

高橋幸之進

和歌山縣屬

佐野利平

和歌山縣屬

岩橋彦五郎

和歌山縣屬

角谷鐵三郎

給七級俸

(各通)

給八級俸
給五級俸

依願免本官

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス
給六級俸
給七級俸
五級上俸ヲ給ス
休職ヲ命ス
第一砂防工營所主任事務臨時取扱ヲ命ス

休職ヲ命ス

(各 通)

(各 通)

(各 通)

和歌山縣屬 淺井豐之助

和歌山縣技手 石橋雅五郎

和歌山縣屬 岩橋彦五郎

和歌山縣屬 淺井豐之助

和歌山縣屬 石橋雅五郎

和歌山縣屬 佐野利平

和歌山縣屬 角谷鐵三郎

和歌山縣技手 黒田恒六

和歌山縣技手 末村壽吉

土木技手 萩原菊次郎

技手 淺間光之助

土木工手 下村外吉

土木工手 水原竹之助

土木工手 青木榮道

土木工手 川口健次郎

一級上俸ヲ給ス
 五級上俸ヲ給ス
 二級下俸ヲ給ス
 五級下俸ヲ給ス
 給六級俸
 月手當拾圓ヲ給ス
 六級俸下賜
 九級俸下賜
 給五級俸
 依願解雇
 御用濟ニ付職務ヲ免ス
 ○明治四十三年四月一日

依願免本官

(各通)

(各通)

土木工手	下村 外吉
土木工手	水原竹之助
土木工手	青木 榮道
土木工手	川口 健次郎
和歌山縣技手	酒井 義男
蠶病豫防吏員	前島 半次郎
和歌山中學校長	成富 信敬
新宮中學校長	寺内 穎
海草郡視學	龜井 浩積
臨時蠶病豫防吏員	田畑 太一
	國部 光次郎

和歌山縣屬
 和歌山縣警部
 園村 幸之助
 横卷 徹

和歌山縣巡查
 和歌山縣巡查
 和歌山縣巡查
 和歌山縣巡查
 南 傳一郎
 田村 泰一郎
 津田 盛太郎
 表野 龜太郎

任和歌山縣警部

(各通)

和歌山縣巡查	上岡留吉
和歌山縣巡查	西岡庄五郎
和歌山縣巡查	久保田廣助

和歌山縣巡查	木村實
和歌山縣巡查	脇本春吉
和歌山縣巡查	榎本誠一郎

和歌山縣巡查	山田稔
和歌山縣巡查	貴志得彌太
和歌山縣巡查	字田鶴楠
和歌山縣巡查	竹田貞之丞

任和歌山縣警部補

(各通)

和歌山縣警部	南傳一郎
和歌山縣警部	津田盛太郎
和歌山縣警部	西岡庄五郎
和歌山縣警部	久保田廣助

給十級俸

和歌山縣警部	田村泰一郎
和歌山縣警部	表野龜太郎

給月俸貳拾參圓

(各 通)

和歌山縣警部

上岡 留吉

和歌山縣警部補

木村 實

和歌山縣警部補

脇本 春吉

和歌山縣警部補

榎本 誠一郎

和歌山縣警部補

山田 稔

和歌山縣警部補

貴志 得彌太

和歌山縣警部補

宇田 鶴楠

和歌山縣警部補

竹田 貞之丞

給月俸貳拾圓

(各 通)

警察部衛生課長心得ヲ命ス

警部

土橋 熊太郎

警察部警務課長心得兼高等警察主任ヲ命ス

警部

横谷 重太郎

警察部高等警察係勤務ヲ命ス

警部

山田 彦四郎

警察部警務課勤務ヲ命ス

警部

南 傳一郎

警察部警務課勤務ヲ命ス

警部

田村 泰一郎

巡查教習所教授ヲ命ス

警部

西岡 庄五郎

警察部保安課勤務ヲ命ス

警部補

脇本 春吉

警察部保安課勤務ヲ命ス

警部補

榎本 誠一郎

警察部衛生課勤務ヲ命ス

警部補

榎本 誠一郎

岩出警察署長ヲ命ス

橋本警察署長ヲ命ス

湯淺警察署長ヲ命ス

御坊警察署長心得ヲ命ス

新宮警察署長ヲ命ス

和歌山警察署加太分署長ヲ命ス

和歌山警察署黒江分署長ヲ命ス

(各通)

和歌山警察署勤務ヲ命ス

岩出警察署東野上分署長ヲ命ス

岩出警察署粉河分署長ヲ命ス

橋本警察署妙寺分署長ヲ命ス

橋本警察署高野分署長ヲ命ス

田邊警察署周參見分署長ヲ命ス

田邊警察署串本分署長ヲ命ス

新宮警察署古座分署長ヲ命ス

新宮警察署勤務ヲ命ス

警部 森 一 惠

警部 米地 五 郎

警部 横 卷 一 茂

警部 石川 森 太 郎

警部 金川 誠 之

警部 高 柳 巍

警部 前田 甚 之 助

警部補 貴志 得 彌 太

警部補 竹田 貞 之 丞

警部 表野 龜 太 郎

警部 宇 田 嘉 市

警部 松 谷 三 助

警部補 木 村 實

警部 久保田 廣 助

警部 津田 盛 太 郎

警部補 山 田 稔

警部補 宇 田 鶴 楠

任和歌山縣屬
給月俸拾四圓

大家松之助

內務部第三課勤務ヲ命ス

內務部第二課勤務ヲ命ス

內務部第三課勤務ヲ命ス

內務部第一課勤務ヲ命ス

內務部第三課勤務ヲ命ス

給六級俸

給月俸貳拾貳圓

(各通)

屬 松尾孝夫
屬 山東顯一郎
屬 衣川文四郎
雇 矢田佐一郎

和歌山縣屬 谷口秀峰
和歌山縣技手 上田忠次

事務官補 佐々木米三郎
技手 上田忠次

肥料検査官吏ヲ命ス
和歌山縣會計吏員ヲ命ス

正八位勳七等 園村幸之助

月俸拾八圓ヲ給ス

年俸八百圓ヲ給ス

和歌山縣土木工師ヲ命ス

年俸百貳拾圓ヲ給ス

月俸五圓ヲ給ス

和歌山縣土木工師 村山喜一郎
和歌山縣土木技手 佐々野幡雄
和歌山縣土木技手 正田三郎

○明治四十三年三月三十一日

内務部第四課長兼務ヲ命ス

物品會計官吏ヲ命ス

陸軍召集諸費出納官吏ヲ命ス

海軍召集諸費出納官吏ヲ命ス

雜部金出納官吏ヲ命ス

和歌山縣出納吏ヲ命ス

市町村立小學校教員恩給審査委員ヲ命ス

○明治四十三年四月一日

和歌山縣出納吏ヲ免ス

和歌山縣土木技手ヲ命ス

月俸貳拾圓ヲ給ス

(各通)

月俸五拾參圓ヲ給ス

月俸四拾參圓ヲ給ス

月俸參拾參圓ヲ給ス

属 五十嵐 吉三

事務官補

寺嶋 良業

佐野 利平

土木技手

安井 禎夫

土木技手

人見 信之助

土木技手

與田 喜知藏

土木技手

中筋 千代吉

土木技手

清水 治作

(各通)

土木技手 光吉政之進
淺間光之助

月俸參拾圓ヲ給ス
月俸拾八圓ヲ給ス

(各通)

土木技手 松本虎楠
島貞仁
岩田源松
土木技手 奥注吉

月俸拾參圓ヲ給ス

○町村吏員ノ異動

○明治四十三年四月五日認可

海草郡雜賀崎村長 雜賀七郎

○觀象

自四月一日至四月三日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	四月一日		四月二日		四月三日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六六耗五	七六七耗一	七六八耗三	七六三耗〇	七六六耗三	七六四耗六
平均氣溫	八度七	五度三	一度三	六度三	二度二	八度九
最高氣溫	一六度三	八度九	一度二	八度二	一度四	一度五
最低氣溫	〇度九	一度九	四度三	四度二	八度〇	六度四
最多風向	西	北	北東	北	南西	北
平均風力	二米七	四米一	三米六	一米九	二米八	二米七
天氣	晴	曇	晴	雨	曇後雨	曇
降水量				八耗七	〇耗七	
記事雜象	曉間結霜		夜間月暈ヲ映ズ	終日降雨	曉間月暈ヲ映ズ 後降雨	

明治四十三年四月五日印刷
明治四十三年四月六日發行
(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷 和歌山市北休賀町六番地 宗七
印刷 和歌山市北休賀町六番地 宗七